

平成20年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

スポーツ振興課

1 調査目的

全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、国、教育委員会、学校が子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

学校が各児童生徒の体力や生活習慣、食生活、運動習慣を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査実施日 平成20年4月から7月末までの期間

3 調査対象

国・公・私立学校の小学校第5学年、中学校第2学年の全児童生徒を対象

特別支援学校小学部第5学年・中学部第2学年及び中等教育学校第2学年も対象

4 調査校数（参加率）及び参加児童生徒数

小学校調査

	栃木県	全国
小学校	349校 / 408校 (85.5%)	15,605校 / 21,987校 (71.0%)
特別支援学校(小学部)	0校 / 15校 (0.0%)	97校 / 860校 (11.3%)
参加児童数(公立学校)	15,256人(男子7,739、女子7,517)	772,958人(男子394,797、女子378,161)

中学校調査

	栃木県	全国
中学校・中等教育学校	149校 / 179校 (83.2%)	7,578校 / 10,809校(70.1%)
特別支援学校(中学部)	1校 / 15校 (6.7%)	127校 / 867校(14.6%)
参加生徒数(公立学校)	13,783人(男子7,058、女子6,725)	734,272人(男子377,595、女子356,677)

5 調査内容

児童生徒に対する調査

ア 実技調査（新体力テスト）

〔小学校8種目〕握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

〔中学校8種目〕握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

持久走または20mシャトルランのどちらかを選択して実施

イ 質問紙調査

体格、生活習慣、食習慣、運動習慣に関する質問紙調査

学校に対する質問紙調査

学校における体育的行事の実施状況、体育専科教員及び外部指導者の導入状況、屋外運動場の状況、運動部活動の状況等に関する質問紙調査